

こ う こ が 北代縄文考古楽講座

その2

「縄文人の石器作り」

日時 令和7年10月25日(土)
午後2時30分から3時30分まで(受付は午後2時から)

講師 やまもとまさとし 山本正敏氏 (富山考古学会 会長)

内容 縄文時代は金属の道具がまだなく、生活を営むための道具は主に石器が中心でした。石器には蛇紋岩じゃもんがんや黒曜石こくようせきなどの石材が利用され、石斧せきふや石鏃せきぞくなど様々な種類の道具が作られました。

今回の講座では、縄文人がどのように石器作りに取り組んだかを解説します。

会場 北代縄文館(富山市北代縄文広場ガイダンス施設)

住所：富山市北代3871-1 電話・FAX：076-436-3664

開館時間：午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(祝日を除く)・祝日の翌日(土曜日・日曜日の場合は開館)・12月28日～1月4日

定員 35名(事前に申込みが必要です。申込期間と方法は下記を参照ください。)

参加費 無料

申込期間 令和7年10月6日(月)から10月23日(木)まで

申込方法 電話かファックスで、氏名・電話番号を富山市埋蔵文化財センターへ。
電話:076-465-2146 FAX:076-465-5032